

コラボえどがわ 部会からのお知らせ

～各部会の取組みについて、ご紹介します～

防災部会

昨今では新型コロナウイルスの流行により大変な中ではありますが、江戸川区は水害のリスクも高い地域となっており、その対策は待ったなしの状況です。

東京23区の東部5区では「ここにはいけません！」と区外へ広域避難するようにとガイドラインがでております。理屈はわかりますがそれが実現可能な方は少ないのではないのでしょうか。

もし発災した時、私たちは次の3つのフェーズ（局面）を迎えます。

- ひとつめは、自分の身は自分で守る「自助」
- ふたつめは、人と助け合う「共助」
- 最後に、行政からの支援として「公助」

防災部会では現在、最初の「自助」にあたる、利用者様向けの防災教育プランを協議しております。いざというときに最低限必要なモノ、コト、情報をまとめ、「自助」のフェーズで役立つツールを利用者様に提供します。年度内に公開予定ですので今しばらくお待ちください。

部会長 鶴岡 正明

家族会運営事務局

担当者一同、2月を最後に家族会開催できず、悶々として日々過ごしています。変動はありますが『withコロナ』として新たな家族会の試みを考えつつ、近況報告として『きずな花きりん新聞号外を作成中』です。皆様の生の声満載に発行予定です！！

事務局長 市川 雅美

地域交流部会

花きりんは3事業を展開しており、総勢32名のユニークな仲間が集い日々健闘しております。

働きやすい職場づくりを目指し、3事業内の交流研修を計画しています。また、地域貢献とし自治会に参加しながら、災害時の受け入れなど速やかにして頂けるよう働きかけていきたいと考えています。

現状、コロナ禍で足止め状態ですが、花きりんの利用者様が災害時にも地域で安心して生活が出来るよう取り組んでいきます。

部会長 岡田 けい子

広報部会

一年間という短い間でしたが、リニューアルした花きりん新聞の編集、楽しんで仕事ことができました。

10月から地元の流山で相談支援事業所をオープンしました。それに伴い、コラボえどがわを退職しましたので、残念ながら花きりん新聞の編集には今後あまり関わられません。

吉川編集長のもと、更にみなさんに気づきを与え、地域で暮らしを楽しむきっかけになる広報紙となるよう、祈念しております。これまでありがとうございました。

前編集長 菊地 将

編集後記

コラボえどがわのホームページがリニューアルしましたが、もうご覧いただけましたでしょうか？

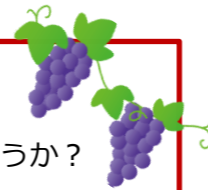
お顔馴染みのあるスタッフも登場していますので是非ご覧ください。

同時にナース・ワーク・ハートと総合パンフレットも一新致しました。

花きりん新聞も、菊池編集長より吉川編集長へとバトンタッチされ新たなスタートとなりました。

リフレッシュしたコラボえどがわを、これからもどうぞよろしくお願い致します。

広報委員 上野 京子



花きりん新聞

第20号
発行者 コラボえどがわ
令和 2年 11月 発行

■ WITHコロナの過ごし方特集！！

～今回は、3事業所の利用者の皆さんにインタビューをしました～



ワーク花きりん

ワーク花きりんでは3部制を導入し、安心して作業に臨める体制づくりを実施しています。今回は利用者の方と、日々の生活の中でどんな変化があったかについて話し合いをしました。

質問①：コロナ前とコロナ後に、どんな生活の変化がありましたか？

Aさん：「自粛期間中は特に何もすることがなく、外出も出来なかったので暇でした。今まで出来ていた外での趣味に行きにくくなり、ストレス発散できなかったのがきつかったです。」

Bさん：「外出する人も少なくなり、人と人の距離が取れていることで逆に過ごしやすくなりました。ソーシャルディスタンスが広まって良かったなと感じました。それと、家族との距離感は縮まりました。いい面と悪い面の両方あるのですが・・・。」

Cさん：「私は働き方(リモートなど)が今後どんどん変わってくると、かならず通勤の必要性がないなど魅力的に思える部分もありました。ただ、自粛中2～3ヶ月は頑張れたけど、長く続きすぎて具合が悪くなってしまいました。手洗いうがい習慣化できたのは良かったのですがね。」

質問②：この状況下、どんな楽しみが見つかりましたか？

Aさん：「趣味に使うお金が減ったので、カラオケやゲームができなくなりました。ただ、料理などにお金を使うことが増えたので、振返ってみると楽しみ方が変わったのかも知れません。」

Bさん：「新しい趣味はまだできないですけど、家族と出かけるなどの行動が少し増えたかなと思います。それと、時間があるので部屋を片づけるなど、普段やらなかったことをやる様になりました。」

Cさん：「新しい趣味ですか・・・。これといって、特に見つけられてませんね。なんだか不安が強くなりすぎたので、そんな気も起きなくて・・・。」

質問③：では、これから何か新しい楽しみを見つきたいと思いますか？

Cさん：「やってみたいこと・・・。急には思いつかないんですけど、コロナ前に戻っていく過程などが実感できるとうれしい。早くマスクのいらぬ生活に戻りたいです。」

Aさん：「私も同感です。それと、イベント会場など楽しみにしていたものが再開したら行きたいし、気にしないで外出を楽しみたいです。」

Bさん：「私も気兼ねなく外出はしたいです。ただ、人と人の距離感が今後も継続して欲しい気持ちも強いです。」



大変な中でも、率直な思いを話してくださり、とても参考になりました。違った視点の意見も数多く、発見の多い時間でした。

インタビューアー 土屋 浩司

ハート花きりん



質問①：コロナ前とコロナ後に、どんな生活の変化がありましたか？

Yさん：「カフェに行って過ごすのが好きでしたが、行かなくなりました。」

Nさん：「行船公園によく行っていましたが、あまり行かなくなりました。また、外出してからマスクを忘れたことに気付いて、慌ててドラッグストアで購入するということがあります。」

質問②：この状況下、どんな楽しみが見つかりましたか？また、見つけたいですか？

Yさん：「日記を書いたり、本を読むことが増えました。手帳術（手帳の使い方）の本を読んで学んだり、すごろくノートという『やりたいこと・なりたい姿を叶えるためにどうするか』を書いていくものに取り組んでいます。家でコーヒーを淹れて『おうちカフェ』も楽しんでいます。」

Nさん：「もともと本が好きなのですが、書店でまとめて買って読んでいます。また、牛乳消費のためのレシピなどをツイッター等で見るようになり、再びお菓子作りに興味が出てきました。それから、イベントなどが中止になりイベント用の花が廃棄されてしまうというのを聞いて、自分のためにお花を買うようになりました。花屋さんを助けることができていると思っています。」

インタビューアー 原 陽子

質問①：コロナ前とコロナ後に、どんな生活の変化がありましたか？

Aさん：「呼吸が苦しくなって、パニック発作が起きたらどうしようかと不安で、一人で買い物に行くことが出来なくなりました。あとは、大好きな舞台に行けなくなり、生き甲斐を奪われた気分でした。」

Bさん：「買い物は、訪問看護師さんに付き合って貰ったり、宅配を利用しています。舞台には行けませんが、YouTubeで配信を見始めました。携帯だけではなくパソコンでも見れるようにしたり、Wi-Fiの工事して環境を整えたことで、自宅でも楽しめています。」

質問②：この状況下、どんな楽しみが見つかりましたか？また、見つけたいですか？

Aさん：「元々、都営交通無料乗車券を使って都内を散歩することが楽しみでしたが、コロナのせいであちこちに出掛けることが出来なくなりました。」

Bさん：「自宅でボーっとテレビを観ていたら、料理番組が良く目に入るように。前はスーパーで弁当を買ってよく食べていましたが、今は「3分クッキングや男子ごはん」等を録画し、料理にはまっています」

インタビューアー 岡崎 恵

ナイス花きりん
葛西



ナイス花きりん
船堀



質問①：コロナ前とコロナ後に、どんな生活の変化がありましたか？

Mさん：「緊急事態宣言が出てから、買い物も行かず散歩も控えていました。あとは、コロナの前は病院へ母と行っていただけ、コロナ後は一人で行くようになりました。母を混んでいるバスに乗せられないので。」

Tさん：「以前に読んだ本を読み返したら、作家の言いたい事を深く理解できたので、その点は良かったです。コロナが落ち着いたら、沖縄に行きたいです。沖縄はパワースポットがたくさんあるので。高尾山にも登りたいです。」

質問②：この状況下、どんな楽しみが見つかりましたか？また、見つけたいですか？

Mさん：「まずは、外に出られない。友達とお茶も飲めない。近所の人と話もできないし会うも手を挙げる程度になったね。いい点は掃除する回数が増えて部屋が綺麗になったってこと位かな？」

Tさん：「家にいるしかないからスクラッチの塗り絵は楽しんでる。デパートをブラブラしたり近所の人とお茶もしたい。田舎の家族にも会いたいし。要は今までできてたことをしたいってことだね。」

インタビューアー 山田 亜希

あーと花きりん 利用者作品紹介



『GALキャラ』 制作者 短大卒業生

『ぞう(スクラッチアート)』 制作者 ゆず

『花(スクラッチアート)』 制作者 ゆず

『粘土アート』 制作者 りえちゃん

『ハロウィンパーティー(刺子)』 制作者 マリーちゃん

『フラワーアレンジメント』 制作者 I.W.

友よ
物言わぬ手のひらに乗る友よ
君の耳はうすつぺらいけれど
実は深い穴 どんな愚痴でも飲みこんで
絶対外には漏らさない

物言わぬ身繕いする友よ
君の目は黒くて真ん丸だけど
じっと夜明けの空 どんな落胆も飲みこんで
新しい陽を知らせてくれる

物言わぬ車回す友よ
君の手足は小さいけれど実は挑戦者
例え降りられなくても
昇りたければやれば良いと教えてくれる

物言わぬあくびする友よ
君の頬袋の中に私を隠して
そして深い眠りをわけておくれ

作者 かなで

新涼や 赤い蜻蛉に 青い空

老いて尚 捉えて見たし 赤蜻蛉

作者 I.T.